

A 1-01

フロータイプを用いたコンポジットレジン修復症例

朝日 太郎, 岐阜一二男*, 瑞穂 茜

*岐阜歯科医院

20 P, Times New Roman,
ボールド, イタリック,
A1-01, A2-01, B-01

14 P, MS 明朝, ボールド,
最長 26 文字

C₂

5 6 7 .

RF

MS 明朝
病院名 12P
所属 10.5P

●症例の概要

患 者 : 38 歳, F
初診日 : 平成 18 年 10
主 訴 : 定期検診
既往歴 : 特記事項なし

MS 明朝
氏名 12P, ボールド
所属 10.5P

●現病歴・口腔内所見

- ☐ 図, 表番号を本文中に記載し, 2 ページ目の図表のページに対応させること.
- ☐ 図番号は二つまでは「,」で, 3 つ以上引用するときは「-」でつなぐこと.
例「(図 1, 2), (図 3-6) 等」
- ☐ 歯式を言葉で書く場合, 上下顎左右側何番の順に書くこと.
例「上顎右側 6 番」

●治療計画

歯肉の発赤腫脹, プラークの付着を認め, 染め出しによる動機付けを行う. 患者へのブラッシング

- ☐ 基本的に**岐阜歯科学会雑誌投稿規定**に準じますので参照して下さい.
- ☐ 英数字は半角を使用すること.
- ☐ 句読点は「, .」を使用すること.
- ☐ フォント, 大きさはひな形のまま変えないこと.
(太字, イタリック等注意すること)
- ☐ フォントは**MS 明朝**です. (英数とも **Century** 等に注意)
- ☐ 本文は, 用紙 A4, 46 文字×48 行, 10.5 P です.
- ☐ 「症例の概要」, 「現病歴, 口腔内所見等」の各段落の間に一行入れること.
- ☐ 図, 表は基本的に 8 枚挿入すること. (高さ : 50.99mm, 幅 : 75mm)

●治療を終えて

患者は協力的で, 唾液量が多いことなどは「ラバーダムにより解消」. フロータイプのレジンの使用

- ☐ 余白は上 28mm, 下 25mm, 左 27mm, 右 27mm のまま変えないこと.

更なる技術の向上, 知識の探求の重要性を痛感しました.